

米国ベンチャーファンド WiL Ventures III, L.P. への出資について

2021年6月1日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆）は、米国シリコンバレーに拠点を置くベンチャーキャピタルWiL, LLC（CEO：伊佐山 元、以下「WiL」）が運営するベンチャー投資ファンド「WiL Ventures III, L.P.（以下「WiL Ventures III」）」に出資する契約を本日締結しました。

WiLは、2013年に設立されたファンドマネジメント会社で、ベンチャー企業への豊富な投資経験とIoTやウェブサービスなどの先進的な技術、サービスの知見を元に、日本大手企業との新規事業を創出するとともに、イノベーションの推進に必要な人材の育成支援も行っています。WiL Ventures IIIは、主な投資分野にデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）関連分野やサステナビリティ分野を含み、イノベーションを目指す日本の複数の大手企業などが出資するベンチャー投資ファンドです。

Daigasグループは、長期経営ビジョン*¹において「お客さまの期待を超える商品・サービス」の提供を掲げています。2018年4月にはイノベーション本部を創設するとともに、「WiL Fund II, L.P.」に出資*²し、Daigasグループのニーズに合致したベンチャー情報探索、新規事業創出およびイノベーションマインド醸成などのイノベーション活動を推進してきました。さらに、2021年4月には「DX推進委員会」を新設し、トップマネジメントのもと、DXをスピード感をもって進め、中期経営計画2023で掲げたミライ価値*³の創造に取り組んでいます。

今後、WiL Ventures IIIへの出資を通じたイノベーション活動の継続と、日米を中心としたDX関連分野を含むスタートアップへの出資・連携を図るとともに、WiLの新規事業創出に関する知見を活用することで、IoTやAIなどのデジタル技術を活用したより便利なサービスやビジネスソリューションの実現を目指します。

Daigasグループは、今後もデジタル技術の活用を推進し、お客さまの暮らしとビジネスの“さらなる進化”のお役に立つ企業グループを目指してまいります。

*1：「Going Forward Beyond Borders 2030」

*2：2018年4月26日「米国ベンチャーファンド WiL Fund II, L.P. への出資について」で公表済
(https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2018/1270337_37838.html)

*3：「低・脱炭素社会の実現」、「New ノーマルに対応した暮らしとビジネスの実現」、
「お客さまと社会のレジリエンス向上」

1. WiL, LLC の概要

会社名	WiL, LLC
所在地	102 University Ave. 1A Palo Alto, CA 94301, US
設立	2013年8月
代表者	伊佐山 元

2. WiL Ventures III, L.P. の概要

ファンド名	WiL Ventures III, L.P.
ファンド期間	10年（最大2年間の延長有）
主な投資分野	<ul style="list-style-type: none">・DX やサステナビリティを含む技術やサービス・主に日本、米国のベンチャー企業

Daigas グループが持つ技術力やグローバルに展開する事業活動を、
Web サイトページ「ENTERPRISE FUTURE」で紹介しています。

(PC 版) https://www.osakagas.co.jp/company/enterprise_future/

(スマホ版) https://www.osakagas.co.jp/sp/company/enterprise_future/

以 上